愛知県の高齢者、障害者、外国人の雇用促進の取組(2022年度)

1 高齢者の活躍支援

(1) 高齢者等の雇用促進

高齢者等が意欲と能力がある限り年齢にかかわりなく働くことができる企業の増加に向け、生涯現役社会の実現に向けた社会的機運の醸成を図るとともに、地域における多様なニーズに応じた就業機会を確保する。

ア 中高年齢者再就職支援セミナーの開催(年10回)

【計画】7月~12月(名古屋、小牧、豊田、豊橋)、計240人

イ 高年齢者雇用推進セミナーの開催(年1回)

【計画】10月(名古屋市公会堂)、150人

ウ 市町村と連携した高年齢者就職面接会の開催(年6回)

【計画】8月~12月(小牧、豊田、豊橋)、各回10社20人

エ (公社) 愛知県シルバー人材センター連合会への助成

全ての市町村シルバー人材センターを会員とし、県内全域でシルバー人材センター事業を展開する連合会の機能強化を目的に運営費を補助し、高齢者の就業機会の拡大を図る。

(2) 生涯現役促進地域連携事業

県が設置した「愛知県高年齢者就業促進協議会」において決定した高年齢者の雇用・就業機会の確保に資する事業を厚生労働省に提案し、採択を受けて実施する。(実施団体:(公財)愛知県労働協会)

<主な取組内容>

- ・個別相談窓口(生涯現役就労サポートセンター)の運営(300人)
- ・生涯現役実現セミナーの開催 (135人)
- ・重点業種を中心とした企業出張セミナーの開催(3社)
- ・高年齢者活躍のためのガイドブックの作成・普及
- ・市町村への出張相談(20か所)

2 障害者の活躍支援

(1) 障害者の雇用促進

障害の有無にかかわらず、誰もがその能力と適性に応じて働き、地域で自立した生活を送ることができるような社会の実現を目指し、障害のある人の雇用対策を推進する。

ア 障害者就職面接会の開催(学卒障害者年1回、一般障害者年5回)

【計画】学卒:8月25日(名古屋国際会議場)、72社100人

一般:11月(名古屋、刈谷、一宮、春日井、豊橋)、計160社

イ 障害者雇用促進トップセミナーの開催(年1回)

【計画】2月(名古屋市青少年文化センター)、300人

- ウ 障害者雇用優良企業の表彰
- エ 障害者雇用普及啓発資料の作成
- オ 障害者雇用要請の実施

(2) あいち障害者雇用総合サポートデスクの運営

県内企業の障害者実雇用率の引上げを目指し、企業向けの相談窓口「あいち障害者雇用総合サポートデスク」において、国と一体となり障害者の受入れから職場定着までの一連の支援を行う。

所 在 地	名古屋市中村区名駅四丁目4番38号 ウインクあいち17階
開設時期	2019年5月24日
内 容	・企業相談窓口(障害者雇用に関する全般的な相談・助言・情報提供、職場実習受入企業の情報の集約・情報発信、関係機関とのネットワークの構築等) ・就労支援者の養成 ・あいちジョブコーチの派遣 ・障害者雇用PR動画の作成

【実績】利用件数 2,035 件 (職場実習相談 1,388 件、雇用・採用相談 339 件、職場定着 67 件、他) (2022 年 7 月末現在)

(3) 精神障害者の就労定着支援

精神障害者の就職後の早期離職を防ぐために、企業と障害者双方の事前理解を深めた上で、適切にマッチングできる機会を提供することにより、精神障害者の雇用の促進及び職場定着を図る。 支援付き合同面接会の開催(年2回)

【計画】12月(名古屋·尾張地区、三河地区)、計50社80人

(4) 中小企業応援障害者雇用奨励金の支給

障害者雇用の促進を図るため、初めて障害者を雇用する中小企業等に対して奨励金を支給する。

(5) 職業訓練の実施

障害者を対象に、名古屋高等技術専門校、岡崎高等技術専門校及び愛知障害者職業能力開発校において、障害の内容に配慮した職業訓練(3か月~1年)を実施する。また、企業、社会福祉法人、NPO法人等に委託して、職業訓練を実施する。

3 定住外国人の活躍支援

(1) 外国人雇用促進事業

永住者を始めとした就労制限のない外国人(定住外国人)の雇用促進を図るため、相談窓口の 設置及び伴走型支援を実施する。

【実績】企業向け相談45件、外国人向け相談20件(2022年7月末現在)

(2) 介護職への就職支援

不足する介護人材の就労を促進するため、離職中の定住外国人に対し、必要な知識、技術を習得するための研修及び紹介予定派遣制度を活用した職場実習を実施する。

【計画】実施期間7月~11月、10月~2月、募集定員計30名